

# エーデルワイス通信

4月号

2023年3月31日発行 制作 坂井印刷

自分から始まった人生！  
道産子根性を忘れず  
地域でねばこく生きよう！



## お知らせ

いよいよ4月です！太陽の明るさや、大雪山連邦の山並みの清々しさに心が奪われ、夕方には太陽が沈む間際の美しさに見とれ自然の美しさを味わう季節となりました。

ご利用の皆様も外出を心待ちにしており、ぼつぼつと図書館や買い物に出かけ足腰の状況確認や買い物による脳活性に取り組む事業所もあります。外出からADLの確認や再度の現場訓練の見直しを行う方もいらっしゃいます。

4月は、新しい年度の始まりで、当事業所全体にも新しい風が吹き込む予定です。

ご利用者・地域の皆様共々、人生を豊かに楽しみながら共に生きることへの挑戦を始めたいと思います。

面会も促進中ですので、事前のご連絡と健康確認の上、当事業所の健康チェック、マスク着用の上の面会を申し込みくださいませ。

## ものわすれ専門デイサービス エーデルワイスⅢ号館



Ⅲ号館では、季節に合わせたひな祭りの貼り絵に取り組みまれ、ペーパーフラワー等で装飾し、完成した作品を皆様で鑑賞され、「これ本当に私たちが作ったの〜」「とってもきれいだ〜」と喜んでくださり、皆様からは「次は満開の桜なんてどう？」のお声も頂き、さくらの木の貼り絵に皆様取り組まれています。機械訓練や、歩行訓練のほかにも、桜餅作りやホットケーキ作りやチャーハン作り等積極的に行っています。利用者様や曜日に合わせたレクを考え、いろはかるたや百人一首、毛糸編み等も行っています。また、侍ジャパンの応援では、必死に向かう選手達の姿から感動をいただきいつもと違う時間を味わわせていただきました。

4月からは桜のお花見ツアーや図書館等への外出支援も少しずつ増やしていきたいです。

## サービス付き高齢者向け住宅 エーデルワイスシンフォニー

シンフォニーでは、食堂のテーブルの囲いはずしたことで、明るく、解放感のある、ゆったりした食事を皆さん楽しんでいます。WBCの応援も、皆様自室にテレビはありますが希望する方々が1Fの大型テレビに夢中になっておりました。一人より二人、三人と応援仲間が増すことで、より臨場感があふれました。

食堂では、食後もお茶を飲まれながら会話も弾むようです。

広い廊下で歩行運動、ラジオ体操なども行っています。

毎週届く季節の花を「池坊なんか出来ないよ〜」と話されながらも綺麗に生けて頂いています。また、台所に訪れ「手伝うよ〜」と大量の食器を拭いて下さるかたもおります。雪解けも進み温かくなりましたので、お散歩や買い物支援も行っています。



## ものわすれ専門デイサービス エーデルワイス五号館



五号館ご利用の皆様の多くは、静かな環境を望まれる方、看取り期前期のご利用の方など、寂しくない環境から皆様が落ち着いた中でゆったりと過ごされています。毎日の支援が体に馴染んでおり、主に下肢マッサージ、脳トレ(好む手作りパズルの選択、アート作品取り組み、立位や椅子に座りながらの好む調理と盛り付け)や、健康維持の為、食事個別形態対応、水分摂取など工夫をしながら個別の支援に入らせていただいております。病気の進行から体重減となる方には、1週間に1度の体重測定を実施し栄養バランスをみながらご支援中です。午後ではできる範囲での遊びを取り入れた運動に無理なく参加して頂きました。4月は、天候や体調に合わせ適度な外出や楽しく外での歩行訓練を行いたいと思います。

## ものわすれ専門デイサービス 華蓮 (かれん)

新しいお仲間も増え、毎日、たくさんの笑顔を見る事が出来ています。

3月3日ひな祭りでは、甘酒提供させて頂きました。「美味しい。あったまるわー。体に良いもんね。長生きしなくちゃ。頑張ろうね。」と皆様で声を掛け合って、和気あいあいと過ごされています。

雪が溶けてきており、二階の機能訓練室の窓から見える景色も変化してきております。

3月のお出かけは、ダイソーへの買い物や図書館にも行き、懐かし生まれ故郷の写真入りの歴史書を借りてこられ、駅の写真から母親を思い出し、男性ですが、かあさんに教えてもらったという手袋の編み物づくりが器用に始まりました。4月も更に、外出する機会を増やして行きたいと思います。



## 訪問介護事業所 エーデルワイス

まだ昼夜の寒暖差はありますが、日中のポカポカな陽気が春を感じられるようになりました。訪問で自室へ入らせていただいた時には、自室の温度も調節させていただいています。

掃除、洗濯時には、なるべく調子の良いときには残存機能を活用させていただき、できる事は行っていただき自立支援にも努めさせていただいています。

まだまだ、インフルエンザ、コロナウイルスも高齢者には危険な状況となっておりますので、マスク着用で業務をさせていただいております。



## 有料老人ホーム エーデルワイス

有料は、先月入居された2名の方も皆様との交流も深まり個別の仲良しの方もできつつあります。又、退院されたT様には皆さんからの「お帰りなさい。」との声掛けに「有難う!!」と笑顔で帰宅です。夕食は、お赤飯でお祝い会を開催させていただきました。

新しいリンゴの唄体操やご利用者が希望する体操を実施中です。日曜日は、リビングはとても賑やかな声が聞こえておりました。両足上げ運動では、I様「出来るかな～？両足か～!!できた^^」と13秒維持からスタートできました。O様は「片足なら出来るかな^^」と頑張って行い11秒維持出来ました。H様「私立ってやるよ！デイサービスでも鍛えてるのさ。」と立位のままで足踏み運動率先され、互いに「出来たよ～みて、みて^^」と馴染みのスタッフへ笑顔で達成感と喜びを笑顔で交流をされています。



## グループホーム エーデルワイス

3月のグループホームでは、虐待研修と不適切ケアチェックを実施、個別での指導を行いベテランも新人も改めて自身の言動を振り返る事ができました。また、心身活性運動も継続して行っており、歩行訓練も「家族と焼き肉に行く」と目標を持って取り組まれる方もいて、毎日積極的に訓練に励まれています。

身体の活性だけでなく脳活性にも繋がり皆様発語も増え笑い声が増えております。

面会も再開しましたので、事前の予約をして頂き15分ではありますが、ゆっくりと家族団らんを楽しまれて頂きたいと思っております。マスク着用まだまだ継続致します。ご不便をお掛け致しますが今後ご協力宜しくお願い致します。



## 編集後記

3月は、侍ジャパンの応援で、いつもと違う感覚を養うことができ、今しか味わえない旬な気持ちもかみしめる時間となりました。世界中がきな臭くなっておりますが、スポーツを通じた地球に住む人々との交流は、テレビ画面を通して世界中の人々が身近にあり、痛みも共に同じであること。スポーツが、互いに戦争の抑止力となることや自然を大事にすること、歴史的建造物を維持することの大切さを全く違う視点から感じ得ることができました。



## きたほっと食堂

いよいよ、きたほっと周辺の雪も溶けだしました。

4月は、4月15日(第2土)と4月25日の(第4火)となります。どうぞお気軽にお越しください。

